

(事後評価)

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）

(実施期間：令和元～令和6年度)

代表機関：長岡技術科学大学（総括責任者：鎌土 重晴）

共同実施機関：長岡工業高等専門学校、株式会社イトラスト

取組の概要

1. 連携体制による支援基盤の確立

「ものづくり地方都市の持続的発展に向けたダイバーシティ環境の実現」をテーマに、3機関が連携して、仕事と生活を両立させながら、女性が能力を発揮できる環境を整える。女性の研究力やマネジメント力を強化する取組を行うことで、優れた工学系女性研究者を増やし、女性の採用や上位職の増加につなげる。

2. 目標達成に向けた取組

(A) トップの強力なリーダーシップによる女性研究者の採用・登用

(B) 組織全体の意識改革

(C) 女性・若手研究者の研究・キャリア支援

(D) ライフイベント支援

(E) 教育研究機関・企業・地域の連携による女性・若手研究者の育成

3. 連携3機関と協力7機関との継続的な情報交換

課題を共有し成果を発信することで地域への波及に努める。

(1) 評価結果

総合評価	目標達成度	取組	取組の成果	実施体制	実施期間終了後の取組の継続性・発展性
A	b	a	a	a	a

総合評価：A（所期の計画と同等の取組が行われている）

(2) 評価コメント

男性中心の働き方という風土が残る「ものづくり」都市、長岡市で創立された、工学系単科大学、工業高等専門学校、工学系企業の3機関が連携し、「ものづくり地方都市の持続的発展に向けたダイバーシティ環境の実現」をテーマに、女性研究者・技術者を対象とした研究環境整備、研究力向上、マネジメント力強化へ向けた多角的な取組を実施し、工学系女性研究者・技術者の育成に取り組んだ。技学テクノパーク融合キャンパス及び海外学術交流協定校・研究所を通じた外国人女性研究者の採用、「女性研究者のUターン、Jターン採用」、共同実施機関の企業によるインターンシップの積極的な実施、女子学生団体「長岡技術科学大学フィーカ」の創設など特色ある取組を実施することにより、連携する3機関が共に女性研究者・技術者の在職比率を上昇させたことは評価できる。さらに、長岡市内はもとより新潟県内の企業、教育機関、行政等29機関が参画する「えちご・ものづくりダイバーシティ・コンソーシアム」を構築し地域の多くの機関へ波及効果を及ぼしており、新潟地域における今後の展開が期待できる。一方、女性管理職比率、若手教員比率に係る目標が達成できておらず、特に女性管理職比率は目標を大幅に下回った。若

手人材及び機関のマネジメントに関わる女性人材の確保へ向け、戦略的かつ中長期的な人材獲得策を策定することを期待する。

- **目標達成度**：連携する3機関が共に女性研究者在職比率に係る目標を達成したこと、また、新潟地域の29機関が参画する「えちご・ものづくりダイバーシティ・コンソーシアム」を発足させたことは評価できる。しかしながら、女性管理職比率及び40歳未満の若手教員比率は目標を大幅に下回っており、優れた女性マネジメント層人材、若手研究人材を安定的に確保するため講演による意識啓発にとどまらず、3機関の長の主導による実効性の高い施策の策定が望まれる。
- **取組**：WLBに係るアンケート調査結果を踏まえた「夏休み期間中の学内一時託児」等の両立支援の取組、女性研究者・技術者の採用を増加させるための「女性限定公募」、技学テクノパーク融合キャンパス及び海外学術交流協定校・研究所を通じた外国人女性研究者の採用、「女性研究者のUターン、Jターン採用」、新潟地域における女性研究者・技術者の活躍促進を図る「えちご・ものづくりダイバーシティ・コンソーシアム」の構築など、機関や地域の実情に合わせた取組を実施したことは評価できる。
- **取組の成果**：多面的な取組の実施により、連携する3機関共に女性研究者・技術者の在職比率を上昇させ目標を達成したこと、女子学生団体「長岡技術科学大学フィーカ」の創設により女性研究者の次世代育成が進展したことは評価できる。さらに、「えちご・ものづくりダイバーシティ・コンソーシアム」の構築により新潟地域の様々な機関へ波及効果を及ぼしたことは評価できる。
- **実施体制**：代表機関の学長のリーダーシップの下、3機関の長より構成される「ダイバーシティ連携推進会議」と「実務担当者打合せ」を創設し、3機関の密接な連携を通じて女性研究者・技術者の活躍促進を図る実施体制を構築したことは評価できる。また、「えちご・ものづくりダイバーシティ・コンソーシアム」に「運営会議」を設置し、新潟地域の様々な機関へ波及効果を及ぼす体制を構築しており今後の展開が期待できる。
- **実施期間終了後の取組の継続性・発展性**：実施期間終了後も、3機関の連携体制を維持するとともに、「えちご・ものづくりダイバーシティ・コンソーシアム」を介して新潟地域の女性研究者・技術者の活躍を推進しており、今後の更なる発展が期待できる。